


第九たいむず
 No.18 2012.9.9 通刊1011号 担当 eibin
 ホームページ: www.takasaki9.com メールアドレス: takasaki9@myad.jp
 〒370-0046 高崎市江木町483 TEL/FAX: 027-323-0233 (団長渡辺) 携帯電話: 080-5474-2673 (事務局長中村)

スペイン公演旅行までもうわずか、カウントダウンに入りました。待ちに待った公演旅行です。でも自らの合唱の完成度を考えると、時がアダージョで過ぎることを願うこと頻り。遠い夏の宿題提出直前のようなようです。

第7回 ヨーロッパ公演結団式を迎えて

NPO法人高崎第九合唱団 団長 渡辺 義之



3年間にわたる団員各位・役員の皆様のご努力が実り、本日結団式を迎えます。平成元年の1989年第1回公演から、6回にわたってヨーロッパ各地で行ってきた第九の公演は、高崎第九合唱団にとって重要なイベントでした。これら過去の成果の上に新しい体験を重ねて充実した公演になることを願っています。

今回は、円高の環境下、公演の内容も素晴らしいものになりそうです。古い文化の栄えるバルセロナの地に高崎第九合唱団の歌声を高らかに響かせたいと思います。どうか準備を再確認して記念すべき公演になりますように皆様の御力添えをお願いします。

スペインに思いを馳せて ♡～♪

NPO法人高崎第九合唱団 副団長 合唱指導 赤羽 洋子

スペイン公演まで1か月を切りました。皆さんの気持ちは既にスペインに飛んでいるのでしょうか？来月の今日、基本コースの皆さんは公演を終えて帰国の途についている訳ですね！

私は第1回のハイデルベルグ公演から全て関わってきました。最初は暗中模索で何をどう準備したら良いのか分からない状態でした。それが進化してバルセロナでは2回公演出来ます。しかも世界遺産のパウラ音楽堂での公演は信じられない素晴らしさです。今回参加できる皆さんは幸せだと思います。

私は以前のスペイン旅行では、パウラ音楽堂には行けなかったのが、今回は是非見てみたいと憧れていました。あの音楽堂で皆さんが歌う第九を客席からシッカリ拝見できるのを今から楽しみにしています。前6回公演のノウハウを全部駆使して皆さんと素晴らしい演奏旅行になるよう立派な演奏、そして家族の体調も含めて全員で1か月努力しましょう！



◆ 旅行のQ & A(回答は、一つの参考事例です。)

問)聞きづらいのですが、お土産はどこで、何を買ったらいいですか？(アルト・ぱみゅぱみゅさん)

通常、空港や免税店がありますが、その国の人々の生活を最もあらかず場所としてスーパーやドラッグストアでの買い物も楽しいものです。軽くて安いお手軽なお土産を探すには最適な場所です。(現地の市民がどのような商品を買っているかカートを覗いてみましょう。それも旅。)

・参考にどんなお店がおすすめですか？

スペイン最大のチェーンデパート「エル・コルテ・イングレス(El Corte Ingles)」・・・他のスーパーより少し値段は高めですが、質はいいです。カタルーニャ広場店有り、割引クーポン有り。

・店内の様子は？

カートは日本サイズの2倍。キャリーバックのように引っ張って使います。陳列されたあらゆる商品が日本よりサイズが大きいのでびっくりすると思います。

・スーパーで買えるおすすめのお土産は？

サフランやパエリアの素、白アスパラガスの缶詰、小瓶入りのオリーブオイル、ただし、生ハムの真空パックのような肉類の日本への持ち込みは禁止になっています。浴室用のタオルはサイズが大きく、大胆な色遣いで目を楽しませてくれます。スペイン産のアーモンド(マルコナ種)、アーモンドクッキー、ハーブティー、各種チョコ菓子、チュッパチャップス(画家ダリのロゴで有名:バルセロナ生まれの商品)、アンチョビの缶詰(カンタブリア産)、ワイン(3本まで)

・レジでのお会計の仕方は、日本と違います！

日本と違って、買い物かごはレジ前で終了。自分で商品をベルトコンベアーの上に乗せます。ベルトコンベアーに「仕切り」が置いてありますので、前のお客さんの商品と自分の商品の間にその仕切りをおきましょう。ショッピング袋が必要な時は「una bolsa,por favor(ウナ・ボルサ・ポルファボール)」と言って頼みます。店員さんがバーコードを通した商品はその場で袋に詰めていき、お金を支払います。支払いは小額でもカードでOK。その際、パスポートの提示を求められることがあるかもしれません。(コピーで対応を！)

・スーパー以外なら(日本でも買えるものか留意しながら、現地のみの商品が狙いどころ)

Tシャツ(サッカー王国ですので、FCバルセロナやレアル・マドリーのシャツが楽しい！！)

・裏ワザを教えます。

スーパーの包装はだいたい今いち。安いお土産でも、現地の新聞を手に入れて包めば、とてもお洒落なスーブニールに豹変します。ぜひ試してください。(回答はネットからチョイスしました)

旅行に持参して便利なものはなんですか？(テノール・エイビンさん)

旅先で日本へ封書やハガキを出すような場合、あらかじめ宛先入りのタックシールを作成して持参すれば、ほぼ切手を貼るだけでとても便利です。(ソプラノ・祐美ちゃん)

蛇足)切手は町中のタバコ屋さん(エスタンコ Estanco)で売っています。封書、ハガキとも 20g以内なら€0.80。1週間で日本に着きます。必ずJaponと書き、投函はホテルに頼みましょう。

◆スペイン関連取材記事 ～突撃メールインタビュー～

「土産はオリーブオイルが喜ばれました。割高ですが小瓶入りです。調味料のサフランも料理好きには嬉しいです(日本ではすごく高い)。ばらまき用には、マグネット(2～3€)。自由時間があると、私はスーパーに行きました。カルフルがある最高です。土産菓子が土産物屋の半額です。スペインならポルボロン(ポルポローネ)と表示されているのが代表的カルフルで、すごく安かったです。私はロエベの20万のバッグが主な目的だったので、それ以外は、目に留まりませんでした。ヨーロッパは硬水なので、備え付けのシャンプーが泡立ちません。せめて、良いトリートメントだけはお持ちになると良いと思います。私は、いつも箱ティッシュを持っています。

チップですが、トイレのチップは0～50セント。レストランは食事代金の10%、枕銭は1ユーロでした。ただし、ドイツ在住の日本人の友人は、ヨーロッパの旅先で枕銭を置いたことがないと言っていました。でも添乗員さんが同行なら、必ず相場を教えてくださいますよ。」(昨年11月、当地へ旅行した安中市Mさんから取材。メール原文のママ)

◆本で感じるスペイン(まだ、間に合う！) “渡西前に想像力をかき立て、中味の濃い旅に”

近現代史を知りたい・・・ヘミングウェイ「誰がために鐘は鳴る」、オーエル「カタロニア讃歌」、マルロー「希望」、逢坂 剛「スペイン灼熱の午後」「カディスの赤い星」「斜影はるかな国」、堀田善衛「バルセローナ」

絵画について知りたい・・・堀田善衛「ゴヤ・集英社文庫」、伊集院 静「美の旅人」、中丸 明「プラド美術館・新潮選書」

スペイン旅行記……………カレル・チャペック「スペイン旅行記」、中丸 明「スペイン、とっておき」、「スペイン5つの旅」等

スペイン料理……………永井荷風「西班牙料理」(荷風全集第7巻中に掲載・岩波書店)、紐育時代よく食べていました。